

# 全国町村議会議長会 表彰を受賞

鞍手町議会は、平成21年2月20日に開催された「福岡県町村議会議長会定期総会」において、地域の振興や福祉の向上に寄与していること、及び議会の運営が他の議会の模範となる議会として、全国町村議会議長会表彰を受けました。

今回県内で表彰を受けたのは、鞍手町と筑紫郡那珂川町の2議会です。



原 伸一全国町村議長会会長から表彰を受ける仲野議長



## 表紙の紹介

「おいしいね!」と、笑顔いっぱい給食を食べているのは、西川第1保育所のお友達です。

もうすぐ卒園するゆり組さんと一緒に食べる最後の給食です。保育所では、たてわり保育を通して、年の違う子どもたちのふれあいを深めています。

おいしい給食を食べながら、楽しい話がはずんでいました。  
(西川第1保育所保育士)

## 議会を傍聴して ちよつと一言

議会を傍聴して分かったのは、昨年の公金横領問題の解決が見られず、先に進行しないので町民がうんざりしているということ。今回議会の傍聴席にはなんと2人、本当に恥ずかしい。町民は議会に関心が無くなっている。町の一番大切な問題を解決するのが議会。町長は町全体のこと、町議は町民の声を議会に反映して欲しい。

一般質問に関しては、一言言いたいのは、質問は決まった議員だけでなく、勉強の意味もこめて他の方にも必ず質問をしていただきたいということ。また、町長または行政の答弁はあいまいなので、的確な答弁をしていただきたい。

新聞紙上には、鞍手町の悪い問題ばかりが掲載されている。今後は鞍手町に住んで良かったと思える結果を出して欲しい。

神崎区 添田清次さん

## 議会を傍聴しませんか

受付は、当日議会事務局で行います。  
不明な点は、お尋ね下さい。

次回は、6月議会です。

議会事務局 42-2111 (内線331)

編集

後記

▼日本代表が二連覇を果たしたWBCの余韻が残る中、選抜高校野球大会では長崎県の清峰高校が優勝しました。同校がある佐々町は、人口13,000人の旧産炭地。鞍手町にも明るい話題が欲しいものです。

▼我が国は、100年に一度の経済危機。景気低迷は続き、悲惨な事件が世間を騒がせ、行財政改

革、社会改革が切実に叫ばれています。

▼3月議会は改革をめぐって、活発な議論が行われました。改革の根本は、「非情」の対極にある「愛」でなければいけません。第9代米沢藩主上杉鷹山公の改革の精神です。

▼旧産炭地鞍手町も、鷹山公の「愛の政治」を学ぶべきではないでしょうか。  
(星 正彦)

発行責任者

議長 仲野 守

編集スタッフ

委員長 香原 暹

副委員長 星 正彦

委員 原 哲也

委員 久保田正之

委員 栗田 幸則

委員 毛利 喬